

県会議員 奥村のり子の  
読者ニュース

2016年12月11日 第245号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11  
☎ & FAX 073-427-7121  
Eメール wjcpken@naxnet.or.jp



カジノ  
法案

自民・公明・維新が強行  
ギャンブル社会めざす

国会会期を延長して年金カット法案とTPP承認案の成立強行を前に、12月1日突然、衆院内閣委員会でカジノ解禁推進法案をわずか2日間6時間の審議で採決。6日の衆院本会議で自民・維新と公明の大半で強行、7日から参院審議です。

「カジノって？」各種辞書では「公認の賭博場」。刑法で禁止されている賭博場を民間の営利目的で推進するもの。自・公・維の悪政3兄弟もここまで来たか、国会議員が賭博をお勧めとは狂気の沙汰です。ギャンブル依存症や多重債務者が増え、青少年への悪影響、反社会的集団の介入など巻き起こすことは、世界で失敗した都市の例がテレビでも報道されています。「読売」「朝日」「毎日」「産経」「日経」の全国5紙すべてが反対・批判の社説を掲載する異例の事態です。JNNの世論調査では賛成24%に対し反対は55%でした。

アベ流「成長戦略」だろうが、なぜ超特急で急いだのかは別項大門みきさんが解明しています。カジノ賭博で得る巨大な収益はすべて負けた人のお金が原資。ギャンブル依存症の疑いある人は現在でも536万人(厚労省2013年推測)。カジノは豪華ホテルでの泊まり込みが中心でギャンブル漬けにしますから依存症は増えやすいでしょう。労働意欲の喪失、失業、家庭破たん、病気、犯罪など大きな負担と犠牲を社会にもたらします。そんな社会を作ろうと言う国会議員には呆れ果てます。(編集室)

のり子の週刊日誌II (主なもの)

- 12月 9日 一般質問第一日目、会議
- 10日 質問準備
- 11日 ウォーキング懇親会、質問準備
- 12日 一般質問第二日目 雑質議員2番目 河西無料生活相談
- 13日 第三日目、奥村議員4番目
- 14日 第四日目終了後、人権特別委員会 常任委員会、市駅無料生活相談
- 15日



紀ノ川台の現地を視察する奥村のり子です

突発的ゴリ押し

再生可能のエネルギーは 00ヘクタール(甲子園球場の52倍)の太陽光発電所建設が計画されています。早速、地元の後援会員さん参りました。小鳥がさえずってハイキングコースにまで電力の4割を再生可

**河北に太陽光発電所**  
環境に配慮した再生エネ施設へ  
みなさんともに考えましょう

再生可能のエネルギーは世界の流れです。「原発ゼロ」に踏み出したドイツでは再生可能エネルギーが2015年に発電量の30%に達しました。日本は1割に過ぎません。日本共産党は2030年までに電力の4割を再生可能エネルギーでまかなう目標を持って取り組むことを提案しています。その際、乱開発にならないように地域環境に配慮しながら推進することが必要です。

和歌山市内において六十谷・園部・直川などの山に2つの事業者から合計約2

斜面や色鮮やかな雑木林などを見て、住民のみなさんへの影響などしっかりと考えて行かなければと思いました。安心のまちづくりのために、みなさんぜひ一緒に考えて下さい。(奥村のり子)

Relay talk

臨時国会終盤の参議院は、TPP承認案、年金カット法案、「賭博場解禁法案(IRR法案)」などをめぐり大波乱。特に自民党と日本維新の会による「賭博場解禁法案」のゴリ押しは異常なやり方です。今まで議員立法は、与野党合意のもとで審議入りし、反対会派には質疑時間を保証し、全体の合意のもとで採決にかけられるのが通例でした。ところがこの法案は会期末になっていきなり審議入りを強行、なりふりかまわず一気に押し通してきました。

そもそもカジノ推進派の議員は自民党の中でも多数ではありません。反対、慎重という議員もかなりいる。なのになぜ党全体を巻き込んでマスコミからも批判されるこんな悪法を強行するの

ある自民党議員が私に教えて

党参議院議員  
大門みきし



許すな「大阪賭博場」建設



国会論戦の合間を縫って近畿各地で演説会や「つどい」に呼ばれ「大門節」を發揮しています。

くれました。「官邸から『必ず今国会で通せ』という指示が来ている。逆らえないんだ」と。「官邸」すなわち安倍首相は憲法改悪をみすえ、維新の協力が欲しい。維新は大阪で「万博・カジノ」を打ち出すために早期の賭博解禁を求めている。両者の思惑が一致しての法案強行ということらしい。加えていうなら、地元横浜の関連業者から賭博場建設の強い要請を受けている菅官房長官の意向も強く働いているのでしよう。

維新がもくろむ「大阪賭博場」は外国人や大阪の人だけをターゲットにした施設ではありません。近畿圏の人々をギャンブル依存症にして金を巻き上げる計画になっています。大阪だけでなく、近畿あげて賭博場反対の声をあげていきましょう。